

a) 専門技術および指導能力を開発すること。  
 専門技術の開発  
 専門分野の技術の開発  
 ロータリアンを招いての例会  
 職場訪問・企業訪問  
 指導能力の開発  
 リーダーシップの開発  
 役職に着いて、リーダーシップを学ぶ

b) 他人の権利を尊重する観念を養い、あらゆる有用な職業の道徳的水準および品位を保持し推進すること。他人の権利を尊重する観念、思いやり、各職業への尊敬と敬意

c) 若い人々に地域社会をはじめ世界各地のニーズと懸念事項に取り組む機会を提供すること。

d) 提唱ロータリー・クラブと協力して活動にあたる機会を提供すること。

e) ロータリーにおける将来の会員となるよう若い人々の意欲を高めること。  
 将来のロータリアンの育成  
 ロータリーアクトの目標が、分かったところで、地区としては、どうするのかと言いますとずっと読んで行って参りますと23項にクラブ・レベルを超えたロータリーアクトの組織と会合と出てきます。

a) 二つまたはそれ以上のロータリーアクト・クラブを有する地区は、その会員の中から地区ロータリー代表1名を選挙しなければならない。

c) 地区ロータリー代表は、ロータリー地区ガバナー、ロータリー地区ロータリーアクト委員会、他の適切なロータリー地区委員会の指導と助言を受ける。

d) 各地区は、地区ロータリーアクト代表が率いる地区ロータリーアクト組織を作り上げ、次の責務を遂行するよう奨励されている。

1) 地区ロータリーアクト・ニュースレターを作成、配布すること。  
 年間3回ニュースレターの発行と ブログを設けて更新しています。

2) 地区ロータリーアクト大会を計画、準備、開催すること。  
 4月9日・10日 前田ガバナー・田村エレクト・大之木ノミニ・明山奉仕プロジェクト委員長は他を迎えて123名のご参加を頂いて開催しました。

3) ロータリー地区大会への出席と参加を奨励すること。  
 昨年10月の三次の地区大会に 後藤地区代表・甲斐地区幹事が、参加しました。

4) 地区ロータリーアクト委員長と調整を図りながら、地区内いたるところでロータリーアクトの推進と拡大活動を実施すること。

地区ロータリーアクトの地区協議会で、新人研修を行い、退会させないようフォローをしております。  
 公式訪問・各クラブの名物例会参加・近くのクラブの例会に参加して各クラブへ会員拡大の推進をして、技術的なフォローと オブザーバーが参加する歓迎例会に 地区役員も参加して楽しいアクトのPRをしています。  
 本年度71名でスタートしましたが、現在84名程度に増えています。新クラブ設立には、やはりガバナーのお声かけが必要で 現在では、難しい状況です。

6) 奉仕活動を計画、実施すること

7) ロータリーアクト・クラブがプロジェクトを実施する際、助言と援助をすること。

8) 地区内におけるロータリーとロータリーアクトの活動を調整するために、地区ロータリーアクト委員長に協力すること。

10) 地区内のロータリーアクト・クラブ役員研修会を計画、実施するために、地区ロータリーアクト委員長と協力すること。

e) ロータリーアクト・クラブの地区レベル会合の目的は、友情と友愛にあふれた雰囲気の中で社会奉仕プロジェクトを推進し、国際理解を深め、専門的能力を高めることである。  
 友情と友愛にあふれた雰囲気の中雰囲気はとて面白い雰囲気です。明山さん・石田さんには、たびたび例会・行事に参加頂いてロータリーアクトの雰囲気を見てもらったかと思えます。  
 国際理解を深めと云う言葉が ここで、初めて出てきましたが、ロータリーアクト方針声明の親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することにある。  
 とは、少し意味合いが違ってしまっていて、地区ロータリーアクトとして、国際理解を深めなさいと云うことです。  
 おとどしは、台湾去年は 韓国今年は、香港の予定ですが、現地のロータリーアクトと交流して、アクトのご家庭にホームステイをして国際理解を深める行事を行っていますが、地区と各クラブの目的の違う部分だと思えます。  
 以上で私が、ロータリーアクトを理解する基礎になったロータリー章典の一部のご紹介を終わります。  
 時間となりましたので、途中ですが、地区ロータリーアクトの紹介を終わらせて頂きます。  
 準備不足で、分かりづらい点があったと思います。  
 ご紹介出来なかった活動については、次回の機会にお願いします。また、灘岡委員長には、このような機会を頂き感謝しております。  
 ご静聴ありがとうございました。

2011年 4月28日(木)

第 39号

本日のプログラム	夜間例会
次回例会	5月12日(木) 12:30~ 三次商工会議所
	※5月5日(木)は休会
次回プログラム予告	奉仕プロジェクト委員会

例会記録・・・4月21日

- 点 鐘・・・・・・中川 筆之 会長
- ソング・・・・・・「君が代」「それでこそロータリー」
- ビジター・・・・・・安藤仁 様 (三次中央RC)

会長挨拶 ■中川 筆之 会長



失礼します。一週間のご無沙汰です。さて、先の16日の50周年記念式典たいへんお疲れ様でした。会員の皆様方の絶大なるご協力を頂きましたお蔭で無事に終えることが出来まして、心からお礼を申し上げます。  
 火曜日にお礼の手紙を野村実行委員長との連名で発送いたしましたことをご報告いたします。そして残務整理を急ぎまして収支決算が出来ましたら速やかにご報告いたしたいと考えております。  
 何はともあれお礼の挨拶にいたします。本日は以上です

**幹事報告** ■菅原 暢之 幹事

- 次週の夜間例会はグランドホテルで行います。
- 前田ガバナー拠出金決算書
- 来診文書
  - ・創作合唱オペラ「いのものけ」実行委員会よりお礼
  - ・三次市PTA連合会よりお礼
  - ・日本赤十字社より赤十字新聞4月号

**出席報告** ■児玉 敏宏 副委員長

4月7日の出席報告					本日（4月21日）の出席状況			
会員数	出席者	Make-up	出席免除者	出席率	会員数	出席者	出席免除者	欠席
44	30	2	5	79.55%	44	29	5	10

Make-up 藤後会員（RLI分科会研修）・伊藤会員（地区ローターアクト年次大会）

**委員会報告**

- 伊藤 将会員  
創立50周年記念ゴルフ大会を5/6庄原カントリークラブで開催。  
グループ12親睦ゴルフ大会を5/29富士三次カントリークラブで開催。
- 山下俊明会員  
小林より8人お迎えして盛大に2次会を開催。喜んでお帰りいただいた件報告。
- 沖田憲司会員  
4/28 夜間例会を6:30～三次グランドホテルにて開催。

**SAA報告** ■属 吉行 SAA

スマイル7,000円

安藤 仁	メーキャップお世話になります。
野村 博之	50周年無事終わりました。お世話になりました。
山下 俊明	三次RC50周年おめでとうございます。そして私の33年皆勤の表彰ありがとうございました。これも健康と皆様のおかげです。
小田 聡之	歴代会長表彰いただきました。ありがとうございました。
藤後 敏彦	結婚記念月

**プログラム**

**会員卓話**



■伊藤 将 会員

三次ロータリークラブ創立50周年ご苦労様でした。本日、初めて卓話と云う物をやらせて頂きます。人前で話をするのが、大の苦手としております。取り留めの無い話となりますが、ご

容赦ください。

さて、地区の私の委員会ですが、RYLA・RA委員会となっておりますが、3年前の諏訪年度の時に、6年ぶりにRYLAが復活して、広島西RCが主管で江田島の地で開催されました。その時 RYLAを広島西RC沖RYLA・RA委員長が担当して、地区のRAを新原新世代奉仕委員長が、担当すると云う形でした。

前田年度は、RYLAを地区重点事業ととらえて、徳山RCが主管で行われた訳ですが、RYLA担当を石田新世代奉仕委員長が 地区RAを私が担当すると云う形でやらさせて頂きました。地区ローターアクト委員会も 地区同様終局間近となってまいりました。

地区のローターアクトの最大の事業の年次大会を4月9日10日に無事に終える事が出来ました。

今週末に、下関で、次年度指導者研修会が、最後の公式事業で、只今準備中ですが、私の部分は、ほとんどありません次年度の方が、主に担当して頂きます。少し話をして下さいと云う程度の事ですので、先の2月11日12日埼玉で行われました全国ローターアクト研修会のロータリー代表者会議で、全国34地区の地区ローターアクト委員会の組織の在り方についてアンケートを取らせて頂きました。その集計と委員会組織の提案内容を現在まとめております。

本日のテーマ 地区RYLA・RA委員会をご紹介して参りたいと思います。

現在、ロータリー歴 まだ、3年たっておりませんが、ロータリアン九ヶ月で例会参加が10数回程度

の私が PETSの1週間前に 代表幹事から、申し渡され、何をするのですかと聞いたところ、行ってみればわかると言われてまして、第2710地区の意味さえ分からない私が、わからないまま岡田年度の徳山で行われたPETSに行って、まだ、会場に入る前に、グラマシーの前の立ち話で最初に聞いたのが、RYLA・RAの読みを聞きました。三次クラブの方には聞ける状態では無いなど感じて、三次中央の矢谷さんに、お聞きしたところ私の緊張感をほぐそうとライララと教えて頂くほど何もわからない新米ロータリアンでした。

PETSで 前委員長の蔵清さんの第一声が、大変な委員会に來られましたね、年間20日は、出てきてもらいます。でした。

こなしていく事業の説明を受けましたが、後でわかったのですが、20日では無く 20回 年間30日を超えると云うことでした。

初年度は、ついて回るだけで精一杯でした。本日は、時間の範囲で、地区ローターアクトをご紹介したいと思いますか、私のローターアクトを理解した経過をご紹介したいと思います。

ここから、パワーポイントを使って紹介してまいります。まず、ローターアクトを理解する上で、役にたったのが、ロータリー章典です。

他にも、地区ローターアクト手引き書とか、ローターアクト必携とかありますが、本日はロータリー章典の紹介をさせていただきます。

ロータリー章典を開きますと、

**ローターアクト方針声明**

2. ローターアクト・クラブはロータリー・クラブ提唱の下に18歳より30歳までの青年男女により構成される組織体である。その目的は、青年男女が個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を修得し、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズに取り組み、親睦と奉仕活動を通じて全世界の人々の間により良い信頼関係を推進するための機会を提供することにある。その目標は次の通りである。